

JPIC

# 本だなプロジェクト 2024

「すべての子どもに本だなと本を」モットーに進めている本だなプロジェクト。本年度は出版社様、販売会社様、書店様本に関わる方たちとともに、さらに多くの、子ども食堂や無料塾、フリースクールに、本棚と本をお届けします。

貴社の社会貢献の一つとしてご検討ください。







JPIC

# 「本だなプロジェクト」とは

---

JPICは2022年「本だなプロジェクト」をスタートしました。全国の子ども食堂や無料塾に呼びかけ施設を選び、本棚と本を寄贈。

（2022年度は10施設、2023年度は30施設で実施）。

ただ本を贈るだけでなく、おはなし会の開催や、子どもが本と触れ合う機会を持ってもらえるよう、施設の方が読みきかせや絵本について学べる動画も作成。SDGsの「誰ひとり取り残さない」の実現をめざし、より多く子どもたちが読書のとびらをひらく一助としてすすめているプロジェクトです。

# 「本だなプロジェクト」施設の参加条件

条件

1

**定期的に運営しているこども食堂、無料塾、フリースクールであること**

こども食堂、無料塾、フリースクール開催時に子どもたちが本にふれあう機会をつくりたいと考えてるか。

条件

2

**おはなし会の開催、読みきかせの機会づくりをすること**

オンラインで読みきかせの基本を必ず学ぶことに同意できるか。その後、定期的におはなし会を開いたり、子どもたちが本に関わる働きかけをする意思があるか。

条件

3

**レポート、写真の提出**

こども食堂、無料塾、フリースクール開催時に子どもたちが本と触れ合っている様子がわかるものを定期的に提出できるか。

条件

4

**訪問の受け入れ**

JPIC職員、または近くのJPIC読書アドバイザー、書店様、出版社様の不定期な訪問を受け入れられるか。

# 出版社様、書店様、販売会社様を結ぶJPICだから提供できる JPIC 「本だなプロジェクト」 特徴 ①

## SARTRASの事業として認められる

2024年度の「本だなプロジェクト」は2023年度に引き続き、著作物等の利用の円滑化、著作権及び著作隣接権の保護に関する啓蒙を目的としているSARTRASの助成を受けることになりました。施設にはJPICが作成した『知っておきたい著作権ハンドブック』を届け、著作者の権利を守ることを学んでもらいます。

# 出版社様、書店様、販売会社様を結ぶJPICだから提供できる JPIC 「本だなプロジェクト」 特徴 ②

## 何年も継続する 子どもが本に親しみやすい環境づくり

施設に送られた本が送りっぱなしにならずに有効活用されるよう、読みきかせの基礎が学べる動画を作成しています。施設の方にはこの動画視聴と、視聴後、おはなし会開催や、読みきかせを実施することを必須としています。さらに動画を視聴してもおはなし会や読みきかせに不安がある施設には、近くのJPIC読書アドバイザーを派遣。実際のおはなし会の見学やアドバイスを受けることができます。

なお動画には知っておくべき著作権についての項目も盛り込み、読みきかせと著作権について広く認知をはかります。



# 出版社様、書店様、販売会社様を結ぶJPICだから提供できる JPIC 「本だなプロジェクト」 特徴 ③

## 出版社様、販売会社様、書店様すべてにメリット

出版社様に提供いただいた本は通常ルートで施設に届けます。これにより販売会社様、施設近くの書店様に利益が生じます。また本を提供いただく出版社様にも通常ルートによる販売会社様経由の売り上げが最終的に還元されます。

昨年度からスタートしたこのシステムは、まちの書店さんに大好評。書店さんから施設に本を届けることは、地域の子どもたちがその書店さんと親しむきっかけにもなり、出版界を支える将来の消費者の育成にもつながります。

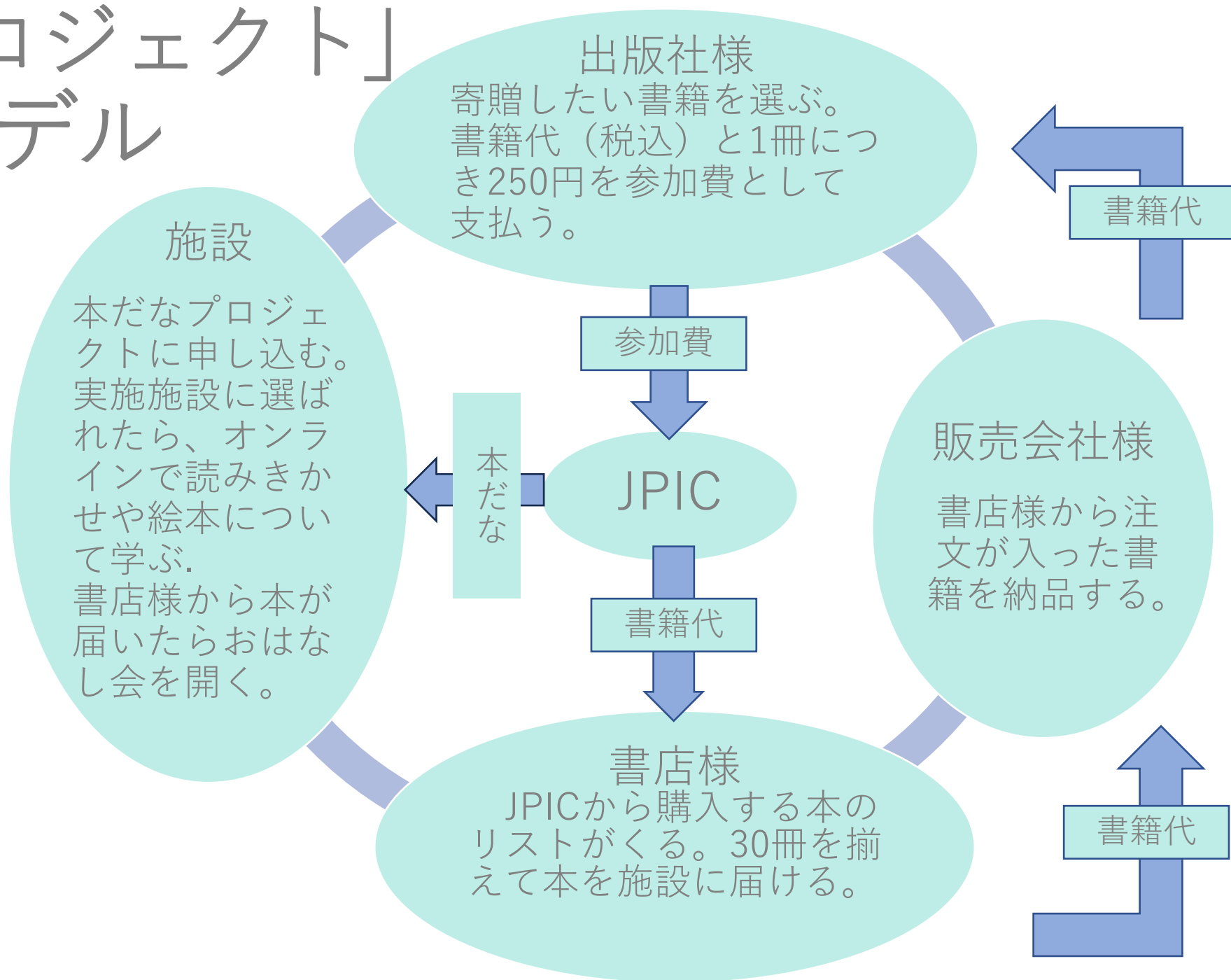
# JPIC 「本だなプロジェクト」 2024年変更点

こども食堂、無料塾を対象に募集をしていましたが、2024年度はフリースクールも対象とすることにしました。これによって、読者対象も中高生まで広がり、出版社様から提供いただく本の幅が広がるため、多くの出版社様が参加しやすくなります。

30施設一律ではなく、施設の利用者の年齢に寄り添った本を提供します。たとえば幼児、小学校低学年が多い施設には絵本などを中心に、中高生が多い施設には読みもの、マンガ本などの提供をいたします。

# JPIC 「本だなプロジェクト」 ビジネスモデル

- ①参加出版社様は施設に届けたい本を選ぶ。本の定価（税込）プラス1冊につき250円を参加費として納金する。
- ②施設から指定された書店様は、JPICが作ったリストに載っている寄贈本30冊を通常ルートで用意する。JPICは①の納金から書籍代を書店様に支払う。
- ③書店様から販売会社様、販売会社様から出版社様へ通常の売り上げと同じようにお金が出る。





# 出版社様参加費シミュレーション

## 出版社様

本を提供(本の定価(税込)のばあい)

1,320円

×

実施施設数  
=冊数

30施設数

=

書籍代小計

39,600円

+

手数料  
(1冊250円)

7,500円



参加費合計

47,100円



JPICへ

47,100円

内、JPIC事務局費

7,500円



販売会社様経由の  
通常ルートによるご精算

出版社様へ  
売上(69%)

27,324円

(1,320円×30冊)

販売会社様経由  
でのご精算  
売上(8%)

書店様へ  
39,600円(1,320円×30冊)  
売上(23%)

9,108円

※あくまでも例です。掛け率などは出版社様、販売会社様、書店様で異なります。

2024年度

# JPIC 「本だなプロジェクト」 スケジュール

5月 出版社様は寄贈したい本のタイトルを決め申し込む。  
申し込みURL： <https://ws.formzu.net/dist/S592823377/>

6月 施設に届ける本を決定。  
参加施設を募集し30施設決定。施設担当者は読みきかせの動画を視聴。

7月 施設担当者は読みきかせの動画を視聴。  
施設に利用している書店様名をヒアリングし書店様に本を揃えてもらう。

8月 書店様から施設に本を届けてもらう。本棚を施設に贈る。プロジェクトスタート。

以降随時施設を訪問。アフターサポートとヒアリングをおこなう。



# 2023年度 「本だな プロジェクト」 のようす



主催 寄贈：JPIC  
本だなプロジェクト 2023  
～ 本棚 組み立て記念～  
2023.12.9 (土)





# 「本だなプロジェクト」問い合わせ先

一般財団法人 出版文化産業振興財団 (JPIC)  
本だなプロジェクト担当

〒101-0051

東京都千代田区神田神保町2-2-30

共同ビル神保町4階

TEL : 03-5211-7282 / FAX : 03-5211-7285

Mail : [hondana@jpic.or.jp](mailto:hondana@jpic.or.jp)

